

平成21年度 (財) 科学技術交流財団分野別研究会 炭素繊維応用技術研究会

会員募集のご案内

主 催：(財)科学技術交流財団 ・ 愛知県産業技術研究所

炭素繊維は、金属と比べて「軽くて、強い」特性を持つことから、製品の軽量化ができ、エネルギーの節約につながるため注目を集めています。特に、次期旅客機「ボーイング787」の機体に炭素繊維補強複合材が大量に使用されることがマスコミに取り上げられ、話題となっています。以前からのゴルフクラブ、テニスラケットなどのスポーツ分野に加えて、自動車、産業用ロボットアーム、半導体製造で不可欠な高性能断熱材、土木建築、廃水処理分野等多くの分野で使用されてきており、今後は、限られた「ハイテク材料」から汎用的な「工業材料」として用途拡大が進むものと期待されています。

しかし、用途開発に当たっては、繊維加工技術、プラスチックとの複合化技術、成型加工技術、切削技術、接合技術などの幅広い要素技術が必要とされています。

本研究会は、炭素繊維について第一線で活躍する研究者の方々を講師としてお招きして、炭素繊維を始めとして、その加工技術に関する諸課題について理解し、炭素繊維の応用を進めることを目的とし、都合3回開催いたします。会費は3回分で5,000円です。

今回はその第1回目となります。多くの皆様にご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

第1回 炭素繊維応用技術研究会

日 時：平成21年8月5日(水)【13:30～16:45】

場 所：愛知県産業貿易館西館 9階 第2会議室

名古屋市中区丸の内3丁目1-6

TEL (052) 231-6351 (代表)

プ ロ グ ラ ム

◆ 講演 I (13:30-15:00)

「高温用炭素繊維強化プラスチック複合材料の新しい展開」

講 師 独立行政法人物質・材料研究機構 ハイブリット材料センター

複合材料グループ 内藤 公喜 氏

数年前からスタートした(独)物質・材料研究機構での炭素繊維強化プラスチック複合材料に関する研究を「高温」「ナノ組織」「ハイブリッド化」をキーワードとして、材料の特徴や研究動向および機構での実験結果を含めて説明します。

◆ 講演 II (15:15-16:45)

「繊維強化複合材料の中間基材プリプレグについて」

講 師 株式会社ベンチャーラボ 主幹 テクニカルナビゲータ

文部科学省産学官連携コーディネーター

松井 醇一 氏

プリプレグは、ガラス繊維や炭素繊維にフェノール樹脂、エポキシ樹脂などを含浸した成形材料であり、切断し貼り合せた後、熱プレスあるいはオートクレーブを用いて加圧下に加熱して繊維強化樹脂(FRP)を得るための中間材料です。剛性・強度・軽量を重視する炭素繊維強化樹脂(CFRP)の製造にはプリプレグが好んで用いられ、マトリックスも熱硬化性樹脂から熱可塑性樹脂へと広がっております。これらの現状について説明します。

◆ 今後のスケジュール (予定)

項目	日時	内容
第2回	9月下旬	用途開発(航空機)、用途開発(最新動向)
第3回	11月下旬	用途開発(建設部材)、用途開発(船舶、航空機等)

申込方法	申込書にご記入の上、郵送、FAXまたは電子メールにてお申し込みください。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 財団法人科学技術交流財団 業務部中小企業課 本号、宮田 〒460-0002 名古屋市中区丸の内二丁目4番7号 FAX:052-231-5658 E-mail : honda@astf.or.jp TEL:052-231-1477 </div>
◇申込期限	平成21年8月4日(火)
◇参加費	年会費5,000円 (ただし、研究交流クラブ会員の方は3,000円) ※3回分の参加費です。
◇支払方法	(1) 研究会当日、受付にて現金でお支払い頂くか、または (2) 前日までに下記口座までお振り込みください (振込手数料はご負担ください)。 口座名：財団法人 科学技術交流財団 理事長 松尾 稔 銀行名：三菱東京UFJ銀行『愛知県庁出張所』(店番号191) 番号：普通口座 1031946

■交通のご案内

○地下鉄利用

- ・桜通線「丸の内」下車 4番出口より徒歩10分
- ・鶴舞線「丸の内」下車 1番出口より徒歩10分
- ・名城線「市役所」下車 4番出口より徒歩10分
- ・桜通線・名城線 [久屋大通] 下車 1番出口より徒歩13分

○名古屋駅から市バス利用

名古屋市バスターミナル(松坂屋ビル2F) 5番乗り場「幹線名駅1」又は6番乗り場「名駅14系統」に乗車「外堀通」下車すぐ



第1回炭素繊維応用技術研究会

平成21年 月 日

(財) 科学技術交流財団 業務部中小企業課 本号、宮田行

FAX (052) — 231 — 5658 メール : honda@astf.or.jp

ふりがな		
企業名		
所在地	〒	
ふりがな		
所属・氏名		
支払方法 (どちらかに0をつけて下さい)	現金	振込み
連絡先	TEL	FAX
	メールアドレス	

※受講票は発行いたしません。申し込み後、当日会場に直接お越しください。

※ご記入いただいた個人情報は、当財団からの各種連絡・情報提供のために利用させていただきます。